

株主通信 vol.2

第99期(通期)

2025年1月1日～2025年12月31日



代表取締役社長 瀧本 丈平

株主の皆様へ

いつも当社をご支援頂き誠に有難うございます。2025年12月期通期の株主通信をお届けします。

当社はスペシャリティーワックスのグローバルリーダーとして、お客様に常に新しい価値をお届けすることを信条としております。2025年12月期においても、「中期経営計画（23-27）」のもと、収益力の向上および財務体質の健全化に向けた取り組みを実施して参りました。業績につきましては以下の通りとなり、分配可能額の確保にはいたりませんでしたので、誠に遺憾ながら無配とさせていただきますが、2026年12月期は、現在の予想を上回る利益を達成し、配当することを目指して参ります。

また、本年半ばを目途に新たな中期経営計画を策定する予定です。新中計では、中長期的な事業戦略に加え、株主の皆様への還元方針についても改めてお示しする予定です。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

2025年12月期の業績

2025年12月期の業績予想においては、財務体質の健全化を目的に棚卸資産(在庫)の削減を進めることで、キャッシュ・フローは前期より良化するものの、利益は減少するとしておりました。

実績としては、主に上期においてトランプ関税を始めとした世界経済への先行き不透明感を背景とした需要減退の影響を受けて、ワックスの販売が低調に推移し、下期は回復基調となったものの、売上高は前期比10%減の198億円、営業利益は前期比48%減の12億円と、いずれも業績予想を下回りました。

一方で、在庫削減を計画通り進めたことにより、営業キャッシュ・フローは業績予想を上回る前期比25%増の37億円となり、ジャパン・インダストリアル・ソリューションズ第参号投資事業有限責任組合(以下、JIS)から借り入れた資本性劣後ローン30億円のうち、元本15億円相当額を期限前弁済しました。

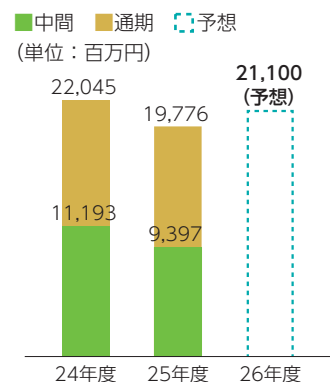
当期純利益については、劣後ローン返済により金利負担が軽減されたこと、2026年から徳山工場のリニューアル計画に取り組むことに伴い、旧設備の減損処理による特別損失を計上したことなどにより、前期比61%減の7億円となりました。



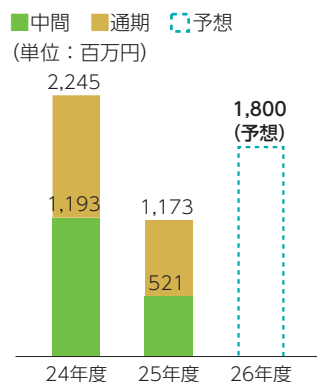
▶ 詳しい決算説明はこちらからご覧頂けます
<https://www.seiro.co.jp/ir/news/detail?id=1870>

業績ハイライト

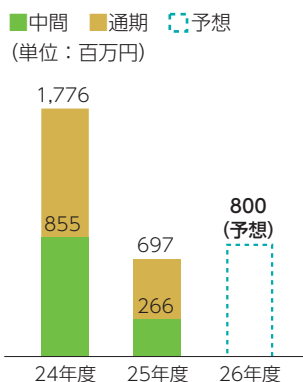
売上高



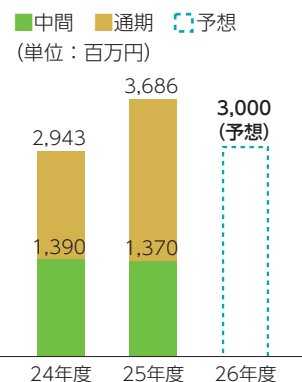
営業利益



親会社株主に帰属する当期純利益



営業キャッシュ・フロー



2026年12月期の展望

2026年12月期においては、ワックスの国内販売では、高付加価値製品への集中や前期に実施した価格改定により単価は上昇する一方で、一部用途での需要減や海外品との競争激化もあり数量は若干減少し、輸出版売では、北米・中国マーケットを中心として、ニーズやマーケット動向に対応した拡販を行うことで、売上高は前期比7%増の211億円を予想しております。

営業利益については、売上高の前期比増に加え、前期に取り組んだ在庫削減が一段落したことで売上原価が改善し、前期比53%増の18億円を予想しております。

当期純利益については、下記の徳山工場における設備の解体・撤去に伴う特別損失の計上を含め、前期比15%増の8億円を予想しております。

当期の主要な取り組みは以下の通りです。

- ①研究開発費の増額、新規製品の上市などによる新規高付加価値ワックスへの集中
- ②JISから借り入れた資本性劣後ローンの期中における全額返済
- ③基幹工場である徳山工場における新規設備の建設用地の確保を目的とした一部老朽化設備の解体・撤去

TOPICS

🔥 ライスワックス特許出願

「ライスワックス」は、「米ぬか」に含まれる天然ワックスです。当社は2025年7月に、ライスワックスに関する特許2件を出願しました。市販の物より高品質なライスワックスを造る技術の特許です。

既にインク向けワックスにおいて、原料にライスワックスを採用した製品も販売開始しており、今後一層の事業拡大を図っていきます。



🔥 サステナブル マテリアル展に出展

2025年11月に幕張メッセで開催された「サステナブル マテリアル展」に出展しました。

当社ブースに訪れて頂いた多くの方々に、当社の高機能ワックスのご紹介をしました。ここから具体的な検討に進む案件が多く生まれることを期待しています。



🔥 新製品、新規採用のご紹介

食品包装用コート材

食品包装分野で脱プラスチックへの動きが進む中、当社水系ワックスエマルジョンが、紙基材に耐水性を付与するコート材として採用されました。



特殊インク用耐摩擦材

産業用特殊インク向け摩擦材として、取引先からの問い合わせを受け試作を重ねた結果、印刷のにじみや光沢、長期保管安定性の課題を解決し、新規採用が決まりました。



🕯️ 原価低減への取り組み

ワックスの収率アップ

当社は、石油精製メーカーの潤滑油製造工程で副生される粗蠟から、製品となるワックスを取り出していますが、そこで残る重油にも、まだワックス分が一部残っています。当社は新しい製造技術によって、この残留ワックス分を回収し、製品化することを進めており、これによってワックス収率の向上、原価低減、重油削減による環境負荷低減を実現していきます。



🕯️ 魅力ある職場づくり

日本精蠟グループを働きやすい魅力ある職場とするために、様々な取り組みを進めています。

奨学金返還支援制度の導入

2025年より、当社は山口県周南市の奨学金返還支援制度に登録し、社員の奨学金返還を支援することとしました。



Scholarship Repayment Support Program

ミライト

君の未来を、全力応援。

周南市未来人材奨学金返還支援制度登録事業者

従業員エンゲージメントサーベイの導入

従業員が仕事にやり甲斐を感じているかを、アンケートを通じて定期的に調査することとし、上司・部下のコミュニケーション改善や、従業員のモチベーション向上につながる施策検討に活用しています。

🕯️ 社会貢献・地域貢献活動

当社は社会・地域との繋がりを大切にしています。

長崎市「平和の灯」への協賛



山口県光市「灯花祭」へのキャンドルの提供



タイ南部水害被害者支援物資寄贈



山口県周南市「冬のツリーまつり」へ協賛

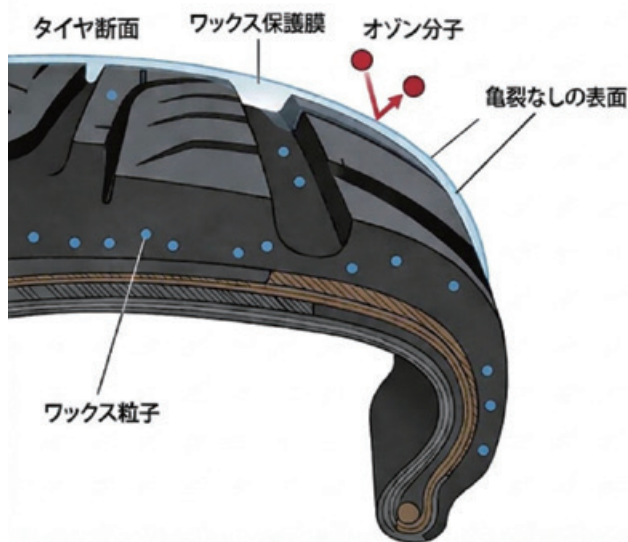


製品の紹介

当社の主力製品をご紹介します。今回は、タイヤ向けワックス（ゴム用途）です。

車のタイヤなどのゴム製品は、時間が経つと「ひび割れ」を起こします。これは「空気中に含まれるオゾンがゴムと反応し、ゴムが老化することでタイヤ表面に亀裂が生じる」というメカニズムによるものです。

ワックスはゴムに配合され、徐々に表面に滲み出して常にゴムを空気との接触から守っています。特にタイヤは、様々な環境や温度の中で使用されますので、どのような状態でもワックス成分が最も効果的に作用するように、当社の技術を活かして製品設計を行っています。



株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	毎年3月
基準日	6月30日（中間配当） 12月31日（期末配当）
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所
証券コード	5010
公告の方法	電子公告 https://www.seiro.co.jp (ただし、電子公告によることができない 事故、その他のやむを得ない事由が生じた ときは、日本経済新聞に公告いたします。)

会社概要（2025年12月31日現在）

会社名	日本精蠟株式会社
設立	1951年2月10日（創業1929年2月10日）
本社	東京都中央区京橋2丁目5番18号 京橋創生館10階
資本金	1億円

(当社ホームページ)
事業紹介やNews、IR情報など、様々な企業情報を掲載しております。
ぜひご覧ください。

<https://www.seiro.co.jp>

スマートフォンからもご覧頂けます。



当社の株式に関する事項（2025年12月31日現在）

発行可能株式総数	発行済株式総数	株主数
8,960万株	2,240万株	4,193名

株式に関する各種手続き

- 証券会社に口座を開設されている株主様
株主様の口座がある証券会社にお問い合わせください。
- 証券会社に口座を開設されていない株主様
(特別口座を開設されている株主様)
以下の当社特別口座管理機関にお問い合わせください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-232-711（通話料無料）
[手続き書類のご請求方法]
○インターネットによるダウンロード <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

株主の皆さまの 声をお聞かせください

コエキク

当社は、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示される
アンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp> アクセスキー 5010tmUd

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 koekiku@pronexus.co.jp

